

参院選  
1人区

# 一本化加速

## 共産・志位委員長が 立民・枝野代表と合意



日本共産党の志位和夫委員長は4月26日、国会内で立憲民主党の枝野幸男代表と会談し、安倍政権打倒を目指す野党連携の強化で話し合いました(左写真)。会談では、(1)今夏の参院選で32ある1人区で野党一本化にむけた協議を加速し、連休明けの早い時期に決着をめざすこと(2)その上で、早期の解散・総選挙に備えて、衆議院小選挙区で与野党が競り合っている選挙区を中心に一本化の協議を開始すること—で合意しました。

会談の冒頭、志位氏は、野党第1党である立憲民主党の枝野氏から会談の呼びかけがあったことに「歓迎します」と表明しました。

志位氏は、合意にもとづいて、野党一本化の協議を進めるにあたっての日本共産党としての原則的立場について、4点(右囲み)を提案しました。

枝野代表は志位氏の4点の提案について、「真摯(しんし)に受け止めて、今後協議していきたい」と表明しました。

### 志位委員長の四つの提案

- ①一本化にあたっては、お互いに譲るべきは譲り、一方的対応を求めることはしない。
- ②単なる一本化にとどまらず、みんなで応援して、勝利を目指す。
- ③政党間で政策協議を加速させ、共通政策をつくる。
- ④政権問題での前向きな合意を目指す。

## 市民+野党でアベ政治ストップ!



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

吉良よし子

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年4・5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝 1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党